

遠心試料の取り付け方法

アングルロータの場合 ①

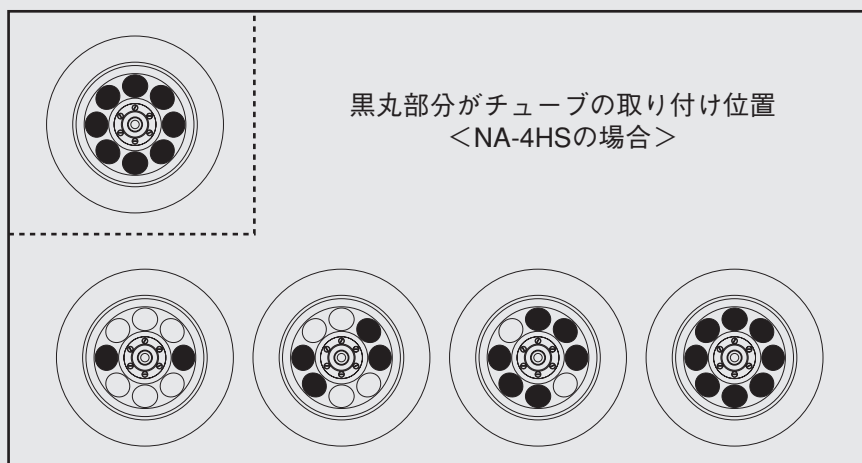
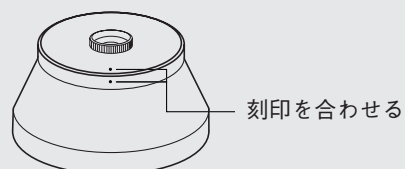
遠心試料の取り付け方法

① チューブ装着穴に水滴や異物がないことを確認する。

② バランスをとった遠心試料をロータの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。

③ ロータ蓋を確実に取り付ける。

下記のロータは、蓋を取り付ける場所を定めています。
本体と蓋の刻印を合わせて取り付けてください。
NA-8、NA-9、NA-10、NA-11、NA-12、NA-16、
NA-18、NA-20、NA-23、

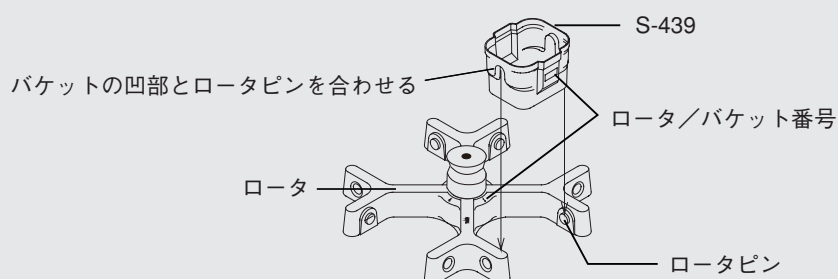


遠心試料の取り付け方法

スイングロータの場合 ②

遠心試料の取り付け方法

①バケットをロータ番号にそろえて4ヵ所すべてにセットする。



②チューブ装着穴に水滴や異物がないことを確認する。

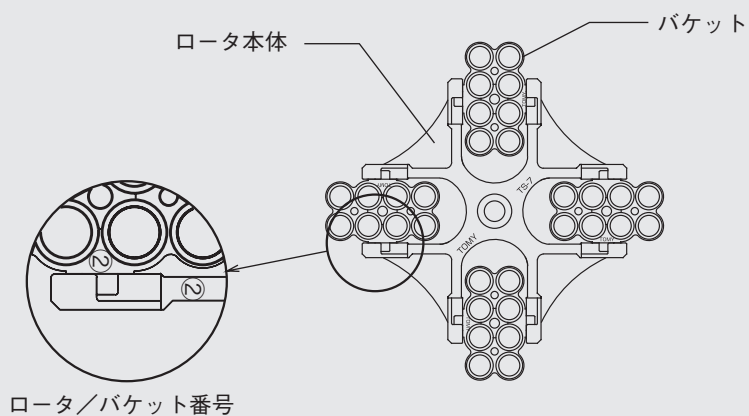
③バランスをとった遠心試料をロータの回転軸に対して対称の位置に取り付ける。

バケットの中心に対して対称になるようにチューブを配置してください。

④バケットがスムーズにスイングすることを確認する。

⑤蓋のあるロータはロータ蓋を確実に取り付ける。

NS-1、NS-2ロータでは蓋を取り付ける場所を定めています。
ロータ本体と蓋の刻印を合わせて取り付けてください。



スイングロータの正しい取り付け方

黒丸部分がチューブの取り付け位置
<7115-08の場合>

黒丸部分がチューブの取り付け位置
<3315-G07Pの場合>

黒丸部分がチューブの取り付け位置
<3915-20Pの場合>